

第28回東京大学地震研究所協議会議事概要

日 時 令和3年2月24日（水）15時00分～17時05分

場 所 オンライン

出席者 青井 真 （国立研究開発法人防災科学技術研究所地震津波防災研究部門長・地震津波火山ネットワークセンター長・総括主任研究員）
今村 文彦 （国立大学法人東北大学災害科学国際研究所長・教授）
入船 徹男 （国立大学法人愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター長・教授）
梶田 隆章 （国立大学法人東京大学宇宙線研究所長・教授）
河島 克久 （国立大学法人新潟大学災害・復興科学研究所長・教授）
久家 慶子 （国立大学法人京都大学大学院理学系研究科教授）
小平 秀一 （国立研究開発法人海洋研究開発機構海域地震火山部門長・上席研究員）
清水 洋 （国立大学法人九州大学地震火山観測研究センター長・教授）
橋本 武志 （国立大学法人北海道大学地震火山研究観測センター長・教授）
橋本 学 （国立大学法人京都大学防災研究所長・教授）
福和 伸夫 （国立大学法人名古屋大学減災連携研究センター長・教授）
保谷 徹 （国立大学法人東京大学史料編纂所長・教授）
星野 真弘 （国立大学法人東京大学大学院理学系研究科長・教授）
森 初果 （国立大学法人東京大学物性研究所長・教授）
河村 知彦 （国立大学法人東京大学大気海洋研究所長・教授）
宮園 浩平 （国立大学法人東京大学理事・副学長（研究担当））
佐竹 健治 （国立大学法人東京大学地震研究所長・教授）
岩森 光 （国立大学法人東京大学地震研究所副所長・教授）

（オブザーバー）

新谷 昌人 （国立大学法人東京大学地震研究所副所長・教授）
加藤 尚之 （国立大学法人東京大学地震研究所附属地震火山噴火予知研究推進センター長・教授）
楠 浩一 （国立大学法人東京大学地震研究所共同利用委員会幹事・教授）
鈴木雄治郎 （国立大学法人東京大学地震研究所准教授）

佐竹東京大学地震研究所長より、資料1-1～4に基づき、本協議会の主旨の説明があった。

出席委員の自己紹介が行われた。

議事に先立ち、委員の互選により東北大学災害科学国際研究所長・教授の今村文彦協議員が議長に推薦され、選任された。

議 事

前回（第 27 回）議事概要は、メール審議により承認済みであることが確認された。

1. 経過報告

佐竹所長から、配付資料 1－3～5、2、3、4－1・2、5－1・2に基づき、令和 2 年度の地震研究所における下記（1）～（4）の諸活動について報告・説明があった。

- （1）組織体制について
- （2）人事異動について
- （3）財政について
- （4）研究活動状況について

報告・説明の後、女性教員増加のための施策、観測所における技術職員の配置、ハイインパクトファクターや受賞報告の定義、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応等に関して、質疑応答及び意見交換が行われた。

2. 共同利用について

佐竹所長から、配付資料 6－1～3に基づき地震研究所共同利用・共同研究拠点の組織体制について説明があり、また、東京大学地震研究所共同利用委員会幹事の楠教授から、配付資料 7－1～6に基づき、令和 2 年度及び令和 3 年度の共同利用研究に係る応募、採択状況等について報告があった。

続いて、加藤地震火山噴火予知研究推進センター長から、配付資料 8－1～3に基づき災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究および地震・火山噴火予知研究協議会の活動、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画令和 2 年度機関別予算及び令和 3 年度拠点間連携共同研究の公募について説明があった。

報告・説明の後、次期共同利用・共同研究拠点の認定申請状況等に関して、質疑応答及び意見交換が行われた。

3. 主な研究活動について

鈴木准教授から、「爆発的火山噴火の数値シミュレーション」について説明があった。

説明の後、質疑応答が行われた。

4. その他

以 上